

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願ひ

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

<p>免疫チェックポイント阻害剤を使用した患者さんにおける処方薬品・検査結果および有害事象と治療効果の関連性の調査</p>
<p>1. 研究の対象および研究対象期間 2016年1月1日から2019年5月20日までに昭和大学病院腫瘍内科で免疫チェックポイント阻害剤による治療を受けられた方。</p>
<p>2. 研究目的・方法 免疫チェックポイント阻害剤による治療に影響を与える因子を以下の情報から調査します。 免疫チェックポイント阻害剤による治療歴を有する固形癌患者さんを対象に、背景（年齢、性別、診断名、既往歴、病歴）、検査結果（血液検査、尿検査、画像検査、病理検査）、臨床経過、治療効果、有害事象の有無、併存疾患を含め投与された薬剤などの情報から、免疫チェックポイント阻害剤の治療効果に影響する因子を統計解析を行って調査します。 研究期間：「医学研究科 人を対象とする研究等に関する倫理委員会」承認後、昭和大学医学研究科長（昭和大学病院 病院長）の研究実施許可を得てから2020年3月末まで</p>
<p>3. 研究に用いる試料・情報の種類 診療録情報：患者背景（年齢、性別、診断名、既往歴、生活歴、家族歴）、臨床経過、抗悪性腫瘍薬の治療歴、治療効果、有害事象に関する診療情報。併存している疾患の治療内容。検査結果：（血液検査、尿検査、画像検査、病理検査）。</p>
<p>4. お問い合わせ先 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先（研究責任者）： 所属：昭和大学医学部内科学講座腫瘍内科学部門（昭和大学病院） 氏名：濱田 和幸 住所：142-8555 東京都品川区旗の台1-5-8 電話番号：03-3784-8402（旗の台、腫瘍内科医局）</p>